

新企画「#100年を生きるバトン」

内多勝康さんインタビュー



大正製薬株式会社〔本社：東京都豊島区 社長：上原 茂〕（以下、当社）が運用する健康情報サイト「大正健康ナビ（<https://www.taisho-kenko.com/>）」では、「#100年を生きるバトン」インタビューを連載しています。

人生100年時代。このコーナーは、100年の生き方を見つめるインタビューで、様々な分野で活躍される方々に、ライフステージを振り返りながら、力強く生きるヒントや人生を素敵に彩る知恵をお聞きます。

第4回目は、国立成育医療研究センター「もみじの家」ハウスマネージャーの内多勝康さんです。

元アナウンサーであった内多勝康さんは「定年まで勤め続けると考えていた」NHKを退職し、53歳で福祉と医療の現場へ。畑違いの仕事への転職は、一筋縄ではいかなかったといいます。

50代での転職でぶつかった大きな壁。そして見つけた新たな喜びについて伺いました。

大正健康ナビは、これからも「人生100年時代をサポートする健康情報発信基地」として、みなさまの健康の維持・増進にお役立ていただける情報の発信を目指して運営してまいります。

■新着情報：「#100年を生きるバトン」内多勝康さんインタビュー

https://www.taisho-kenko.com/special2/100y/100y_50_m/

【内多勝康（うちだ・かつやす）プロフィール】

1963 年東京都生まれ。東京大学教育学部を卒業後、アナウンサーとして NHK に入局。2016 年 3 月に退職し、同年 4 月より国立成育医療研究センター「もみじの家」ハウスマネージャーに就任。著書に『「医療的ケア」の必要な子どもたち 第二の人生を歩む元 NHK アナウンサーの奮闘記』（ミネルヴァ書房）、『53 歳の新人 NHK アナウンサーだった僕の転職』（新潮社）など。

■ご参考

- 大正健康ナビ

<https://www.taisho-kenko.com>

大正健康ナビでは、お悩みの原因、症状、対策や予防法などをご紹介します。いろいろな疑問に専門家が分かりやすくお答えしています。